TSUKAZAKI HOSPITAL

ビタミン誌

令和6年1月1日　発行

新年号
January

Contents

理事長所感 …… P1～2
当院のドクター …… P3
Rapid Response Systemって御存知ですか? …… P4
看護だより …… P5～6
病院で受ける人間ドックのご案内 …… P7
管理栄養士のつぶやき …… P8
ツカザキ在宅事業部 …… P9～P10
職員紹介 …… P11～12
学会発表 …… P13
患者様の権利 …… P14
三栄会理念･看護部の理念 …… P14

新年のごあいさつ

2024年を迎えて

三栄会 理事長 塚崎高志

新年あけましておめでとうございます。

２０２４年、令和になって早や６年目を迎えました。新型コロナウイルスに振り回されて４年目、新型コロナウイルスも弱まり、この冬はインフルエンザが早くから流行しております。

さて、今年の干支は、辰年（甲辰きのえたつ）です。過去の辰年を振り返ると、１９６４年には、アジア初の東京オリンピック開催、世界初の高速鉄道「東海道新幹線」が開業、１９８８年には、青函トンネル、東京ドーム、瀬戸大橋など大型建造物の竣工、２０００年には、ＢＳデジタル放送の開始、２０００円札の発行、２０１２年には、東京スカイツリーの開業、山中伸弥教授がｉＰＳ細胞を発見しノーベル生理学・医学賞を受賞…のように大きなことが起こってきました。

２０２４年は、ＮＴＴ東西が維持している中継網（基幹網）を固定電話契約からＩＰ電話へ切り替え予定で、アナログ回線からデジタルへと進んでいくようです。春には、北陸新幹線が敦賀まで延伸し運行開始開業予定、さらに日本各地では、さまざまなスポーツの新スタジアム構想がいわれています。また、米露両大国の大統領選挙が実施される年でもあります。そして、なんといっても国内の大きな変化といえば、２００４年から20年ぶりの新紙幣発行です。図柄は、１万円札は、渋沢栄一氏、５千円札が津田梅子氏、千円札は、北里柴三郎氏です。新紙幣には、世界初となる最新のホログラム技術を使い、紙幣を傾けても３Ｄの肖像が同じようにみえる偽装防止対策が導入されるそうです。

１万円札の渋沢栄一氏は、第一国立銀行（現在のみずほ銀行）など数多くの企業を設立し、日本の資本主義の父とされ、１９８４年に聖徳太子から福沢諭吉になって以来の変更となります。この３人が選ばれた理由は、鮮明な写真が残っていて、品格があり、国民に親しまれているなどだそうです。紙幣の裏の図柄は、新１万円札は東京駅舎、新５千円札は藤の柄、新千円札は、葛飾北斎の「富嶽三十六景」の有名な図の一つ「神奈川沖浪裏」です。新紙幣の発行によって、現在の厳しい日本経済が上向きになることを願っております。

この２月、三栄会広畑病院は開設１周年を迎えます。昨年10月より、通所リハビリと在宅事業部の中心を三栄会広畑病院に集めました。下手野のツカザキクリニックと網干のツカザキ病院との３事業所連携でよりよい医療提供をできるよう邁進してまいります。

ツカザキ病院は、病床数を増やし、高度医療を提供すべく、ＡＩＭＩＴ（先端画像・低侵襲治療センター）を有し、ＴＡＶＩ（大動脈弁狭窄症の経カテーテル治療）、ＦＵＳ（ＭＲＩガイド下集束超音波療法・本態性振戦やパーキンソン病による手のふるえの方を対象とする低侵襲治療）、ＤａＶｉｎｃｉ（手術支援ロボットによる腹腔鏡手術）を行っております。また、胃がん健診、無痛乳がん検診（ドゥイブスサーチ）、乳がん検診（マンモグラフィー）も積極的に行っており、早期発見、早期治療に結びつけられるようにしております。健康な方もぜひ一度検診を受けられることをお勧めします。

三栄会は、兵庫県知事より２０２３年８月17日付で「地域医療支援病院」の承認を受けました。

地域の医療機関との連携を今まで以上に強化し、地域全体の医療の質の向上を図り、患者さんにより良い医療を迅速に提供できるように努めます。

その役割の一つとして、地域の方々に向けて医療知識を増やし、より健康への意識をして頂けるよう、市民公開講座（ツカザキ健康大学）を２０２２年12月より開催しております。幸いながら、毎回多数のご参加を頂いており、感謝いたしております。現在第６回まで終了いたしました。第１回は、コロナ検査について、心筋梗塞、狭心症の怖さについて、第２回は、手の震えについて（ＦＵＳの医療機器とはどのような治療ができるのかについて）、第３回は、内科領域より、内視鏡について（腸「乳酸菌」を見つけよう）、第４回は、あしたへのタビ（ＴＡＶＩ：胸を開かない心臓の治療について）、第５回は、人生１００年ずっと自分の足で歩き続けるために～（木場トレーナーによる体幹トレーニング実践付き）、第６回は、乳がんについて（無痛ＭＲＩ乳がん検査 ドゥイブスサーチについて）でした。

どの回も、健康に長生きしていくためのより良い知識であり、もしもの時は当院でお役に立てることを医師やコメディカルスタッフが直接お話しております。また、定期的に講座のお知らせをさせていただきますので、参加して頂くことをお勧めいたします。

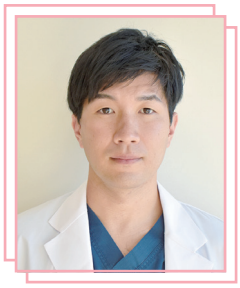
最近「２０２５年問題」、「２０４０年問題」という言葉を耳にします。これは、２０２５年には日本の人口の約30％が65歳以上で高齢化社会がさらに進み、医療費、介護費が増大することになります。そして２０４０年には、第二次ベビーブーム に生まれた（１９７０年代生まれ）団塊ジュニア世代が65歳以上となり、65歳以上の高齢者人口が全人口の約35％を占めることになります。つまり、２０２５年の状況がさらに２０４０年には深刻化するということになり、65歳以上の高齢者層のピークとなる２０４０年には、高齢者の４６・３％が認知症の可能性があるとも言われています。認知症は、過度のアルコール、タバコ、生活習慣病の糖尿病、歯周病、睡眠不足などで認知症リスクが２倍にもあがると言われています。

厚生労働省が「健康寿命をのばそう」Ｓｍａｒｔ Ｌｉｆｅ Ｐｒｏｊｅｃｔを進めていますが、健康長寿でいるためには、①適度な運動（毛細血管が増える）②バランスのとれた食事、塩分控えめ③良質な睡眠 ④ストレスのないポジティブな思考、生活を送ること、と言われています。

「一人ひとりが自分の健康は自分で守る」という意識と責任をもち、それに合わせた行動をとることがセルフメディケーションであり、他人や家族の健康を守ること、ひいては社会の健康を守ることにつながります。それが幸せに生きていくことに結びついていくことになります。日本は、長寿大国であるにもかかわらず、世界の他国に比べて健康意識が低いと言われています。それは、国民皆保健に守られているからではないかと言われています。自分自身の身体という大切な「資産」を主体的にマネジメントするべき時代がきていることを改めて意識していきたいものです。

新しく入職しました医師をご紹介いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

当院のドクター



ツカザキ病院　心臓血管外科

杭ノ瀬 慶彦
-Yoshihiko Kuinose-

専門分野
心臓血管外科一般

メッセージ

初めまして、2023年10月よりツカザキ病院、心臓血管外科に赴任して来ました。杭ノ瀬慶彦と申します。皆様にお会いできること、大変嬉しく思います。読みにくい名前ですが、覚えていただければ幸いです。

私は2019年に香川大学医学部医学科を卒業し、岡山赤十字病院で初期研修を終えました。その後、高知県の近森病院で2年間修練をしました。そして今年4月より半年間、岡山大学病院で修練を積み、この度縁あって姫路の地に来させていただきました。

当院心臓血管外科では心臓血管外科専門医3名を含めた5名のチームで心臓、大血管、末梢血管の疾患にお困りの患者様への診療を行っております。また心臓血管外科ではいますぐに手術をしないといけない患者様も多く、そういった時に24時間365日手術の必要な患者様を受け入れられる体制を整えております。胸の痛みやお腹の痛みでお困りの際にはいつでも当院までご連絡、受診いただければと思います。また従来と比較し小さい傷で手術を行える MICS(低侵襲心臓手術) や TAVI(経カテーテル的大動脈弁置換術) といった最新の治療も行うことができます。

私自身はまだまだ若輩者ではありますが、専門性の高いチームで一丸となって診察、診療を行わせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

Rapid Response Systemって御存知ですか?

院内迅速対応システム

ツカザキ病院　循環器内科　主任部長　**楠山　貴教**

こんにちは。循環器内科の楠山です。突然ですが、Rapid Response System って御存知の方おいでですか?あんまり御存知の方はいらっしゃらないと思います。病院の中にある部門でありますが、見たことないですよね。今日はその御紹介です。

コホン! さてその Rapid Response System (RRS) ですが、部署はどこにあるのか?ありません。実はこれは病院内の仕組みを指しています。

病院は患者さんが良くなるところです。確かにそうですし、そうであるべきですが、沢山の患者さんの中には治療しているにも関わらず病状が悪くなるかともいらっしゃいますし、例えば整形外科に骨折で入院していても心不全を起こす方もおいでです。

我々もしっかり診ている・看ているのですが、病気もこっそり悪いことをしてきます。もしその発見が遅れてしまうとどうでしょうか?患者さんが急にとんでもなく悪くなったり下手をすると心臓が止まったり人工呼吸器を使わないといけないような非常に緊迫した状態になります。

実はこの問題は全世界の病院でも問題になっております。なんとかそんな悲しいことは少なくしたい、と言うことで各種の蘇生講習会が開発されたりしました。でも、蘇生講習会って心臓が止まってからの「受け身」なお話なんですよね。

ある時から心停止前の対応などの内容も出てきましたが、2011年に Jones 先生達が俗っぽく言いますと・・・「やられる前にやってしまおうぜ!」という事を考えて、RRS ができました。

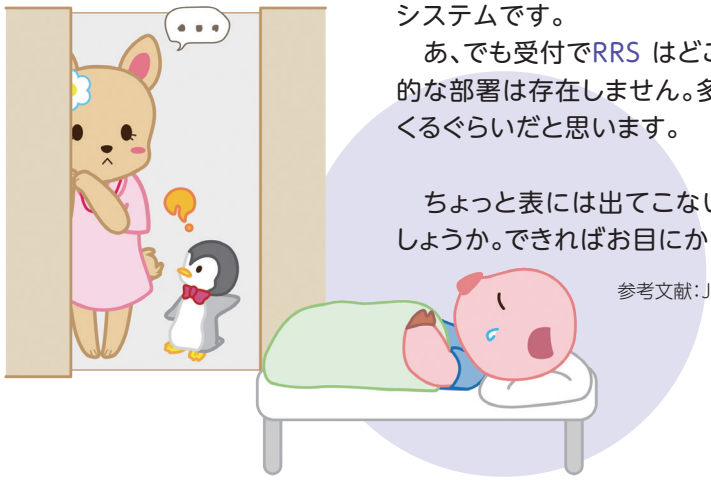
RRS やっていることは看護師さんがいつも血圧や脈拍を測っているデータから危険度を点数化してその患者さんに注目して医学的管理を行う、なんです。実はカルテをひっくり返してみると、実は所謂、「急変」した患者の6-8時間前にちょっと異常が出てきているのです。

それを積極的に早期から検査・治療を行うことで患者さんを悪くしない、というのが RRS のミッションになります。悪くなるのを予防するシステムですね。消防署よりは「火の～用心」の夜回りでしょうか。

その Jones 先生、RRS で院内の死亡率は 1/3～1/4と報告しています。急変は患者さん、御家族、我々医療従事者も非常に悲しくなる出来事です。当院救急患者さんが多い病院です。それ故に必要なシステムです。

あ、でも受付でRRS はどこですか?って聞かないで下さいね。物理的な部署は存在しません。多分、看護師さんが一人「トコトコ」と出てくるぐらいだと思います。

ちょっと表には出てこない裏方部署なので、上手く紹介できたでしょうか。できればお目にかからないことを祈っています。



参考文献：Jones DA, et.al. N Engl J Med 2011;365:139-146.

看護だより 1

新春のお慶びを申し上げます。

三栄会法人本部　看護本部長
河本　智美

２０２４年を迎えるにあたり、皆様のご健勝とご多幸を祈願いたします。

皆さま、２０２３年はどのような一年でしたか。新型コロナウィルスも２０２３年５月には５類になりましたが、インフルエンザウィルスと共に生活に影響を与える存在でした。これからも、ウィルスとうまく付き合いながら、私たち医療従事者は新興感染症と向き合っていかなければなりません。

さて、三栄会広畑病院も２０２３年２月に開院し早一年が経とうとしています。地域密着型病院として回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟を所有し、ポストアキュート※1・サブアキュート※2、レスパイト※3の患者さんを積極的に受け入れ、在宅療養をサポートしています。２０２３年７月には通所リハビリテーション部門が移転し、９月には在宅事業部の訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所が移転しました。ますます、在宅療養支援が充実しています。さらに、９月より健診、10月より人間ドックも開始しました。

また、透析部門としましては、三栄会広畑病院を中心としてツカザキ病院・ツカザキクリニックの３施設において約４００名の透析患者さんの維持透析を行っています。

そして、ツカザキ病院では、２０２３年８月に地域医療支援病院の承認を受けました。地域の医療機関との連携を今まで以上に強化し、地域全体の医療の質向上を図り、地域の患者さんに、より良い医療を迅速に提供できるよう努めます。特に救急車の受け入れの強化を図り「救急患者さんを断らない」を合言葉に、地域の救急医療を担っていきます。

そのような中、法人看護部は２０２３年度より法人内の連携を高めるために、会議、研修を合同で行っています。看護師長や副看護師長、主任の看護管理者研修をはじめ、主任補佐研修、リーダー研修、卒３・卒２・新人看護師研修も合同で実施しています。グループワークを通じ、まさしく『顔の見える関係性』が構築されています。その関係性は患者さんにも良い影響を与えています。患者さんからは「ツカザキ病院から広畑病院へ移って不安だったけど、看護師さんがしっかり申し送りしてくれて安心できた。」「これからも何かあった時はツカザキグループに入院したい。」などの嬉しいお言葉を頂戴しております。

これからも、「看護の質の向上」「働きやすい職場づくり」の２本柱で看護部を運営し、ビジョンである「継承と挑戦」で、地域の医療を看護の力で支えていく所存です。今年も皆様、どうぞよろしくお願い申し上げます。

※1 急性期は過ぎたものの、まだ入院治療が必要な患者さんの受け入れ
※2 状態が悪化した在宅医療の患者さんの受け入れ
※3 介護者の事情で一時的に在宅介護が困難な場合に期間を設けた入院の受け入れ

看護だより 2

当院でのRRS導入について

ツカザキ病院　救急外来　主任看護師
井本　愛

皆さまこんにちは。救急外来、主任看護師の井本です。今回は当院で2023年9月1日から開始されたRRSについてご紹介いたします。

RRSとは、院内迅速対応システム（Rapid Response System）の略で、心停止やショックをはじめとする重大な有害事象へ至る前に、その前兆を早期発見し介入して適切な治療につなげる医療安全管理システムのことです。多くの「急変」には急変前の6～8時間前に何かしらのサインがあると言われていて、患者さんの変化に対して早期介入することで患者の安全を守ることに繋がります。そこで看護師に求められる能力として、患者さんとの日々の関わりの中でちょっとした変化や、「ん？何かがおかしいぞ」と思える看護師の気づきが必要となってきます。

今回、RRSの実働部隊として、医師・看護師・事務などのコメディカルを含めた、RRT（院内急変対策チーム）が結成されました。当院は救急医療、高度急性期医療を担っていく医療機関であり、急性期・周術期の患者さんが多く入院しているので、急変リスクの高い患者さんが多いです。私は救急看護師として、RRTのメンバーとして、患者さんの小さな変化に気づき、いち早く状態の変化を発見し、迅速な対応ができるよう学びを深め、病院全体で院内急変ゼロを目指していきたいと考えています。

“病院で受ける” 人間ドックのご案内

昨年（令和5年）10月より三栄会広畑病院では、人間ドックを開始しています。

題名にあるとおり、クリニックや健診センターではなく**「病院で受ける人間ドック」**です。
この点を強調したいのは、クリニックや健診センターで行われた人間ドックでは、何か異常があった際、病院での診察が必要な場合があります。その場合、改めてその結果を持って診断・治療が可能な医療機関を探して受診する必要があります。

これは思った以上にハードルが高く、人間ドックでの診断が生かされず放置されている場合が多く見られます。

三栄会広畑病院では内科疾患を中心に幅広く診療を行っております。
また、急性期治療や手術などの高度な医療行為が必要な場合は、本院のツカザキ病院とスムーズに連携し治療が行える体制をとっています。従って、人間ドックでの結果説明の折、異常結果に応じて、速やかに外来診察予約を取ったり、ご紹介が可能となっております。

これが病院で受ける人間ドックの最大の利点と考えています。
残念ながら、よくある人間ドックでの豪華な部屋やアメニティの提供は難しいところがありますが、実質を重視して皆様の健康の保持に貢献していきたいと考えています。

三栄会広畑病院　副院長　神納敏夫

検査内容		内科ドック（ベーシックコース）
内科診察		●
身体測定	身長・体重・腹囲・血圧	●
視力・聴力	視力・聴力（オージオ）	●
眼底検査・眼圧検査	眼底カメラ（無散瞳眼底）・眼圧検査	●
一般検査	赤血球・白血球・血小板・Hb・Hct	●
梅毒検査	TP抗体・RPR	●
肝炎検査	HBs抗原・HCV抗体	●
肝臓・胆嚢・心臓・脾臓・腎臓・高血圧・動脈硬化等の検査	TP・T-CHO・AST・ALT・ALP・Alb・T-Bil・D-Bil・LDH・TG・CHE・γ-GTP・A/G比・HDL-Cho・LDL-Cho・血清アミラーゼ・BUN・UA・クレアチニン・CRP	●
糖代謝検査	空腹時血糖・HbA1c	●
腫瘍マーカー検査	CEA・CA19-9	●
便検査	潜血反応（2回法）	●
尿検査	蛋白・糖・ウロビリ・比重・沈査・潜血	●
胸部X線検査	胸部X線検査（正面・側面）＊	●
心電図	安静12誘導	●
超音波検査	腹部超音波検査	●

※選択内容		胃透視	大腸透視	胃カメラ
X線検査	胃透視撮影　＊	●		
	大腸透視撮影　＊		● プラス ¥2,200	
内視鏡検査	胃カメラ　＊			● プラス ¥3,300
請求額		¥36,300	¥38,500	¥39,600

＊ 胸部レントゲン撮影をプラス ¥8,800で胸部CT検査に変更できます。
＊ 胃透視・大腸透視・胃カメラより検査をお選びいただけます。
どれか1つのみ選択ください。

健診日 ｜ 月・火・水・木・金・土
午前・午後からお選びいただけます。

オプション検査

X線検査	頭部CTスキャン	¥11,000
	胸部CTスキャン	¥11,000
	腹部CTスキャン	¥11,000
骨密度検査	骨密度測定（骨粗鬆症）	¥3,300

がん検査（腫瘍マーカー）	男性（前立腺）	PSA	¥2,200
	女性（乳・卵巣癌）	CA125 CA15-3 HE4	¥4,400

お問い合わせ
完全予約制

人間ドック・健診直通ダイヤル
070-5044-3050

予約受付時間 **9:00～16:00** ※日曜・祝日除く
お申し込みは直通ダイヤルへ
ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

管理栄養士のつぶやき

お豆いろいろ

豆は、マメ科の植物の種子のうち食用とするものの総称を指し、
米、麦、キビ、粟と並ぶ五穀のひとつとして古くから食されています。
タンパク質をはじめ各種の栄養素をバランスよく豊富に含んでいるうえ、
栽培しやすく貯蔵性にも富むことから、穀類中心の食習慣のあった日本では、
不足する栄養素を補完する重要な食材として大きな役割を果たしてきました。
特に大豆は、たんぱく質を多く含み畑のお肉と言われています。

豆は非常に多くの種類が栽培されていますが、
そのおもな成分と成熟度から3つに分けられ、
分類ごとに栄養価や食べ方が異なっています。

1

炭水化物とタンパク質を多く含む成熟豆

小豆、金時豆、花豆、大福豆、いんげん豆、そら豆、ひよこ豆、レンズ豆など

十分に吸水させたものを表皮が柔らかくなるまで煮て調理します。小豆、レンズ豆は吸水せずに調理することができます。

2

脂質とタンパク質を多く含む成熟豆

大豆、黒豆、落花生など

大豆、黒豆は煮豆だけでなく、煎って粉砕したきな粉や味噌、醤油、豆腐などの加工品として食べられています。

3

野菜的な性質を持つ未熟豆

枝豆、グリンピース、さやいんげん、さやえんどうなど

他の野菜と同じようにゆでたり、炒めたりしてすぐに食べることができます。

	エネルギー (Kcal)	たんぱく質 (g)	脂　質 (g)	炭水化物 (g)	食物繊維 (g)
小豆(乾燥20g／ぜんざい約1杯)	60	4	0.4	12	5
大豆(ゆで50g／小鉢約1杯)	82	7	4.9	4	4
さやえんどう(ゆで50g／小鉢1杯)	18	3	0.1	4	2
米飯(100g／女茶碗軽く1杯)	156	3	0.3	37	2
鶏もも肉(皮なし)100g	113	19	5.0	0	0

日本食品標準成分表2020年度版(八訂)より

図のように豆類に含まれる脂質・炭水化物・食物繊維などは、米飯や鶏もも肉に比べてエネルギーを抑えて摂取することができます。
また、豆は日本古来より行事や祝いの料理には、縁起を担ぐためにも重宝されてきました。赤飯、おはぎ、豆まきなどの季節の行事には豆が欠かせません。季節の行事とともに食文化も受け継いでいきたいですね。

ツカザキ在宅事業部

所長　長政祐生

在宅事業部で昨年の大きなトピックスとしては、下手野の訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所が三栄会広畑病院内に2023年9月に移転しました。その後、広畑・下手野・網干と3拠点運営となり**訪問可能範囲は姫路市内中心部～南西部エリアをほぼカバーできるようになっております。**

さて本年ですが、**「令和6年度診療報酬・介護報酬の同時改定」**が控えています。

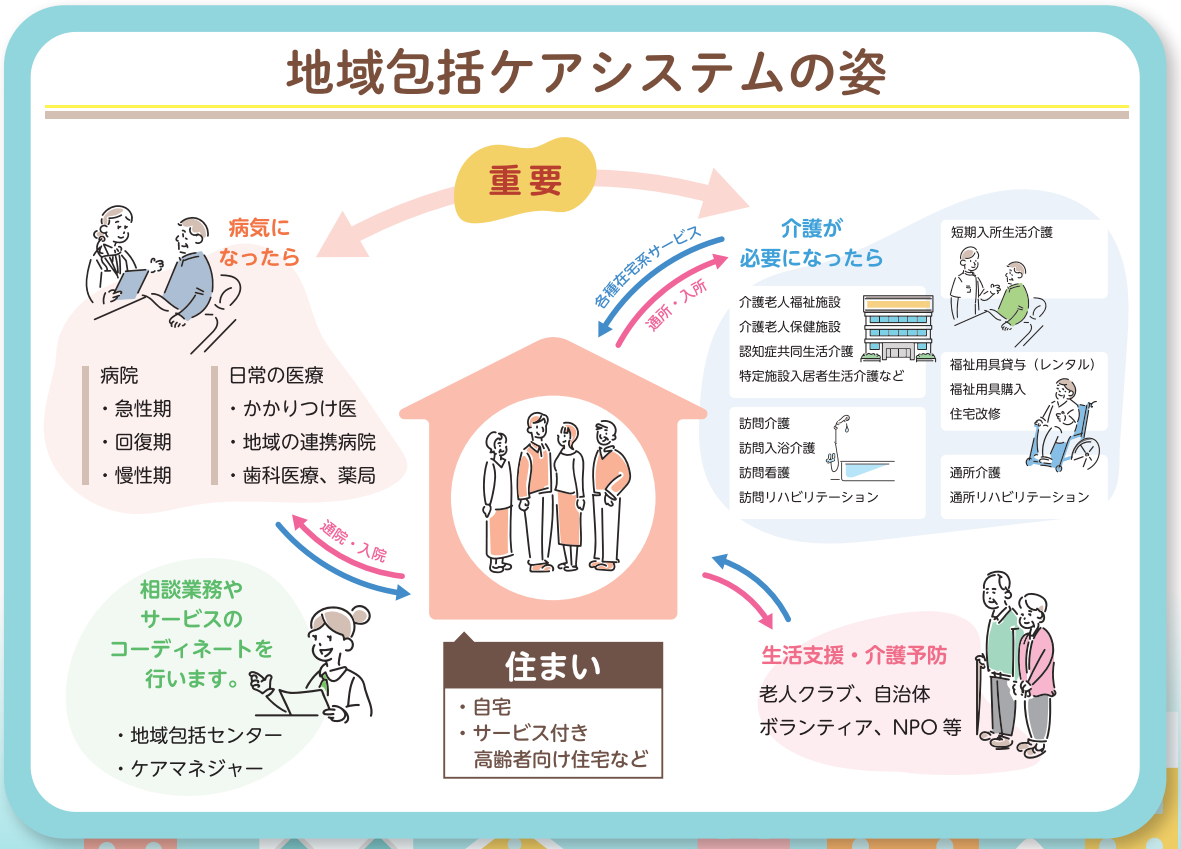
在宅事業部では介護保険分野が主戦場ですので、介護報酬の動向を注視しております。今回の診療報酬改定でも、「地域包括ケアシステムの深化・推進」といった従来の基本方針は継続でありますが、近年では高齢者の自立支援・重度化防止という制度の趣旨に沿い、多職種連携やデータ活用が推進されてきております。その代表例が、リハビリテーション・口腔・栄養の一体的取り組みやLIFEを活用した質の高い介護などであります。医療では栄養ケアマネジメントは回復期リハビリ病棟を中心に近年推進され、前回の診療報酬改定の際にはICUでの早期栄養介入加算も新設されるなど栄養面への骨太方針が推し進められています。介護領域でも、特養・老健では管理栄養士の配置は評価されてきており、主に通所系サービスにおいて管理栄養士を中心とした多職種連携した場合には加算が付くようになってきています。今後もそれらの方向性は骨太方針として推進されると考えております。私自身も理学療法士ですので、日頃から利用者さんを見る中で、いくら運動を頑張ったとしても、そもそもの食事量が少なければ、筋肉量も減少しますし、筋肉量が減少すれば体力低下を招き活動量の低下といった負のサイクルに至るケースを数多く目にします。**「多職種での一体的取組」については、リハビリテーション・口腔・栄養において重要なテーマですが、その他にも患者さん中心に見た医療・介護の場面でも重要なテーマですので念頭に置いております。**

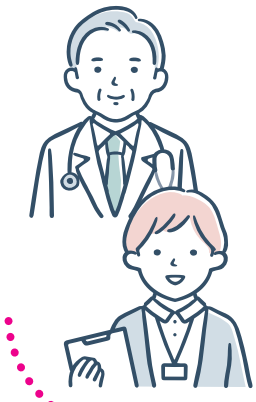
では、ツカザキ病院・三栄会広畑病院⇔ツカザキ在宅事業部の医療介護連携の在り方についてですが、近年、病院では入院外来とも高齢者の患者さんの割合が高くなっています。高齢者の方の入院の場合、若年者の入院とは内容が違ってきます。高齢者の方では、色んな疾患を基礎疾患として持っておられる事も多く、そこに例えば誤嚥性肺炎・尿路感染症などが生じると一気に全身状態悪化する患者さんも多くいます。そのような方では、退院が出来たとしても、退院後もリスクは高い状態が続きますので、再びの入退院を繰り返すことも多くなります。また、高齢化に比例して日常生活動作能力も低下します。

図の中でも表していますが、患者さんは住まい（自宅など）を中心にしながらも、状況によって病院へ入院し、症状が改善すれば退院します。退院後には介護サービスや生活支援サービスを受けたりと…医療と介護を行ったり来たりされます。そのような際に、重要なことは患者さんが入院（医療）される場合には自宅（介護）での状況の把握が大事になります。退院されるときにはその逆が大事になります。医療と介護が相互的に情報共有が出来ていなければ、患者さんは適切なタイミングで住まいに戻ることが困難になってしまい、結果として病院の中は日常生活動作能力の下がった高齢者が多く入院し、現場の疲弊に繋がってしまいます。

「医療は介護の姿・介護は医療の姿」の両面を理解していくことが、「多職種での一体的取組」の第1歩となると考えています。

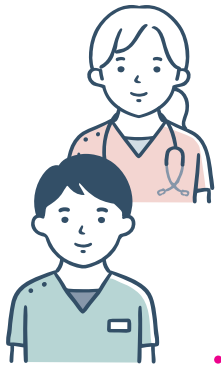
今後の医療・介護ニーズの増大・多様化に向けて、2024年は、三栄会の医療介護連携が深まる1年として注力していきたいと思っております。





キラッと輝く 職員紹介

introduction of staff



ツカザキ病院　本館5階病棟
看護師　山東　佳歩

8月から本館5階病棟で看護師として勤務しております、山東佳歩と申します。

本館5階病棟は循環器内科や心臓血管外科がメインの病棟です。私たち看護師は、患者さんが自身の病気をどのように理解されているか多職種で話し合い、退院後の生活が安心して送れるように看護を行っています。

看護師になり2年が経ち、より多くの経験を積み知識や技術を身につけたいと思い、急性期のツカザキ病院に転職しました。とても不安でしたが、職員の皆さんが温かく、先輩方の丁寧な指導や病棟の勉強会、相談にのってくれるプリセプター、中途採用者だけの経験者の集いなど様々な支援のもと充実した日々を過ごしています。まだまだ未熟ではありますが、患者さんやその家族、スタッフから信頼される看護師になれるよう日々努力していきますのでよろしくお願いします。

ツカザキ病院　経営企画課
システム管理　清水　大志

皆さま、こんにちは。経営企画課システム管理の清水大志と申します。

2023年4月に入職し、SE（システムエンジニア）として業務しています。

前職ではシステム会社に勤めており、物流管理のシステムやIoT技術を用いたアプリ、皆さんの身近にあるスマホ向けの業務日報アプリなど様々な分野の開発を行ってきました。

現在の業務としてはヘルプデスクや現場の業務改善アプリ作成を行っています。

プログラミングはもちろん、効果的なコミュニケーションや問題解決、リーダーシップの経験も積んできました。これらのスキルと経験を活かし、患者様と職員の皆様に快適な環境を提供できるように貢献したいと考えています。

効率的で円滑な医療提供を目指し、安心感ある情報システムを構築していきたいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

三栄会広畑病院　リハビリテーション科
作業療法士　**坪田　早紀**

8月より三栄会広畑病院リハビリテーション科に勤務しております、作業療法士の坪田早紀と申します。

以前は、尼崎市内にある病院の回復期リハビリテーション病棟に勤務しておりました。私が作業療法士を目指した理由は、小学生の頃足の手術をした事がきっかけです。始めは痛みの強い中のリハビリが苦痛でしたが、親身に接して下さるリハビリの先生のお陰で、自分で出来る事がどんどん増え、いつからかリハビリが楽しい時間に変化しました。その時から私も、人の役に立つ仕事・笑顔を引き出すことのできるセラピストになりたいと思い、この道を選択しました。

現在は、回復期病棟にて様々な患者様と関わらせていただいております。患者様により良いリハビリを提供できるよう、これまでの経験も活かしつつ、自己研鑽に努めますので宜しくお願い致します。

三栄会広畑病院　臨床工学科
臨床工学技士　**村上　強**

はじめまして。2023年7月より三栄会広畑病院臨床工学科で勤務しております、臨床工学技士の村上強と申します。

現在、透析業務に携わっており、多くの患者さんと関わっております。

私が考える臨床工学技士の魅力は、人工透析器や人工呼吸器など臓器の代わりとなる生命維持管理装置を用いて患者さんの治療に貢献できるところです。まだまだ学ぶことが多く、先輩方からご指導いただきながら業務に励んでおります。

最近は業務を通じて患者さんともいろいろなお話もさせていただけるようになりました。患者さんの治療に関する疑問点や不安な気持ちにも寄り添っていけるようになりたいと思います。

至らないところも多々あるとは思いますが、精いっぱい頑張りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

ツカザキクリニック
ヘルパー　**柴田　静香**

2023年8月からツカザキヘルパーステーションに勤務しております、柴田静香と申します。病院・デイサービスに勤務しておりました。

訪問介護は、初めてで不安でしたがもっと、利用者様に寄り添っていきたい思いとスキルアップの為ツカザキヘルパーステーションへ転職を決めました。少しでも長く住み慣れた家で、利用者様が出来る力を引き出し、足りない所は援助していき安心して笑顔で過ごして頂けるよう支援していきます。

今後は、サービス提供責任者としてご家族様のご相談にも寄り添い、負担にならない様な支援をし利用者様・ご家族様が在宅生活を安心して送っていけるように努めてまいりますのでどうぞよろしくお願いします。

◎ツカザキ病院

8月 1日	野口 三太朗	OCULISTA 2023年8月号 No.125	掲載
1日	野口 三太朗	眼科手術 第36巻 第3号	掲載
24日	山内 悠輔	胸部外科 76巻 9号	掲載
26日	下川 宣幸	Summer Forum for Practical Spinal Surgery 2023	発表
9月 1日	石飛 直史	月刊新医療2023年9月	掲載
2日	長濱 篤文	第84回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会	発表
2日	下本地 航	第84回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会	発表
2日	上野 博史	第84回日本脳神経外科学会近畿支部学術集会	発表
2日	城尾 恵子	一般社団法人日本災害看護学会第25回学術集会	発表
2日	渡部 好美	日本災害看護学会第25回年次大会	発表
8日	中倉 俊祐	第34回 日本緑内障学会	発表
8日	寺尾 悦子	第34回 日本緑内障学会	発表
8日	多木 里美	第34回 日本緑内障学会	発表
9日	青木 良太	第34回 日本緑内障学会	発表
9日	涌田 寛之	第34回 日本緑内障学会	発表
9日	池上 滉一	第21回 日本神経理学療法学会学術集会	発表
9日	藤原 美樹	ビオメリュー感染症セミナー大阪	発表
15日	下川 宣幸	第30周年記念日本脊椎・脊髄神経手術手技学会	発表
15日	佐藤 英俊	第30周年記念日本脊椎・脊髄神経手術手技学会	発表
16日	井上 崇文	第30周年記念日本脊椎・脊髄神経手術手技学会	発表
17日	石飛 直史	中四国視能訓練士会 第39回研究会	発表
21日	田中 裕規	第73回日本病院学会	発表
23日	神納 敏夫	第30回日本門脈圧亢進症学会総会	発表
30日	寺元 皓太郎	第45回南大阪骨折研究会	発表
30日	西田 凌	第45回南大阪骨折研究会	発表
30日	三輪 晃輝	兵庫県全病院協会	発表

10月 1日	佐藤 誠久	第25回日本骨粗鬆学会	発表
1日	永里 大祐	Ophtalmology Science	掲載
1日	青木 良太	Cureus	掲載
3日	清水 有紀子	新篇眼科プラクティス10 神経眼科はじめの一歩	掲載
6日	野口 三太朗	第77回日本臨床眼科学会	発表
6日	田邉 真生	第77回日本臨床眼科学会	発表
7日	青木 良太	第77回日本臨床眼科学会	発表
7日	涌田 寛之	第77回日本臨床眼科学会	発表
7日	田中 勇登	第77回日本臨床眼科学会	発表
20日	常塚 宣男	第76回日本胸部外科学会	発表
21日	佐藤 英俊	第87回近畿脊髄外科研究会	発表
21日	板野 渚	第62回日臨技近畿支部医学検査学会	発表
25日	井上 崇文	日本脳神経外科学会第82回学術総会	発表
25日	佐藤 英俊	日本脳神経外科学会第82回学術総会	発表
28日	田中 勇登	現日本コンタクトレンズ学会誌 2023年 第65巻 第3号	掲載
9月8日～9月11日	野口三太朗	41st Congress of the ESCRS	発表

◎ツカザキ病院

10月 1日	岩﨑 寛広	第15回日本ヘルスケアコミュニケーション学会	発表

患者様の権利

1.あなたは、宗教･思想･国籍その他の個人的な背景にこだわらず、平等に医療を受けることが出来ます。

1.あなたは、医療の内容について、あなたが理解できるように説明を受け、又あなたの希望を述べることによって、十分な納得と同意の上で、適切な医療を受けることができます。

1.あなたが他の診療科や病院の医師に意見を求めたい場合、他の医療機関、施設に移りたい場合は、ご遠慮なくお申し出下さい。その場合は、必要な情報をご提供いたします。

1.私たちが医療上知り得たあなたの個人情報は保護されます。

1.私たちは患者様の人生が最後まで豊かでありますように、可能な限り努力します。

1.皆様に気持ちよく療養して頂く為にも院内の規則を守るなど、ご協力をお願い致します。

三栄会理念

1、医療は患者のためにあるという信念をもって生命の尊重と人間愛を基本とし、地域医療に奉仕する。

2、医療人として学識、技術の錬磨に励み、人間的にも自己研鑽を怠らず、相協調して医療の高揚に努める。

3、職員相互の人格を尊重し、経営の安定の下に、進取の気性をもってことに当る。

看護部の理念

1、病院の目指す理念に沿って地域社会の変動、医療の進歩に伴い、その要請に応じた看護を提供する。
常に相手の立場に立ち、その信条、人格、生活、権利を尊重する。
患者のもつ潜在治癒力を最高に引き出す努力と個々のニーズに応じた看護を提供する。

2、専門職として常に看護の本質を追及し、科学的、創造的、かつ主体的に学習し、臨床の場は常に教育の場であることを認識して行動する。

3、当院の看護師として、誇りを持ち心身の自己管理と保持増進に努め、自己の能力の開発に努力して、品性を高める責任を担う。

患者様・ご家族の皆様へ

当院では、皆様のご意見や苦情などをお受けする“意見箱”を外来・病棟に設置しております。
どのようなご意見でもいただければ幸いです。
皆様のご意見を尊重させていただき、改善への参考にさせていただきます。

社会医療法人 三栄会

ツカザキ病院

診療科目

脳神経外科	総合内科	眼科
外科	糖尿病内科	泌尿器科
消化器外科	感染症内科	放射線科
呼吸器外科	呼吸器内科	麻酔科
心臓血管外科	消化器内科	救急科
整形外科	循環器内科	リハビリテーション科
乳腺外科	脳神経内科	病理診断科
形成外科	人工透析内科	

〒671－1227 姫路市網干区和久 68 番 1
TEL：079－272－8555 代

電車…JR 網干駅南口下車、徒歩約 15 分　バス…「ツカザキ病院前」にて下車
車　…太子龍野バイパス福田ランプより南へ約 15 分

ツカザキ在宅事業部

ツカザキ訪問看護ステーション網干
TEL：079－272－8664

ツカザキ居宅介護支援事業所網干
TEL：079－272－8663

〒671－1227　姫路市網干区和久 34 番 4

ツカザキクリニック

診療科目　人工透析内科

〒670－0063 姫路市下手野 2 丁目 4 番 5 号
TEL：079－298－8555

バス…「下手野」にて下車
車 … 中地ランプを北へ車崎南の交差点を左折、国道 2 号線を西に約 7 分

ツカザキ在宅事業部

ツカザキヘルパーステーション
TEL：079－298－8989

ツカザキ訪問看護ステーション
サテライト下手野
TEL：079－299－1185

〒670－0063　姫路市下手野 2 丁目 4 番 5 号
ツカザキクリニック内

三栄会広畑病院

診療科目

内科	腎臓内科	脳神経内科	整形外科	人工透析内科	放射線科
消化器内科	脳神経外科	循環器内科	眼科	人工透析外科	リハビリテーション科

〒671－1122　姫路市広畑区夢前町 3 丁目 1 番 1　TEL：079－230－0008 代

電車…山陽電鉄 夢前川駅より徒歩 約 5 分　バス…「夢前川」にて下車　車　…姫路バイパス姫路西ランプより南へ 1 5 分

ツカザキ在宅事業部

ツカザキ訪問看護ステーション　TEL：079－230－4573
ツカザキ居宅介護支援事業所広畑　TEL：079－230－4549

〒671-1122
姫路市広畑区夢前町 3 丁目 1 番地 1
三栄会広畑病院内

ビタミン誌　新年号

発　行　所　社会医療法人　三栄会　ツカザキ病院　三栄会広畑病院
ツカザキクリニック　ツカザキ在宅事業部

発行責任者　田中　久勝

印　刷　所　株式会社ティー・エム・ピー